

荒川区社会福祉協議会

～誰もが安心して暮らし続けられるまち～

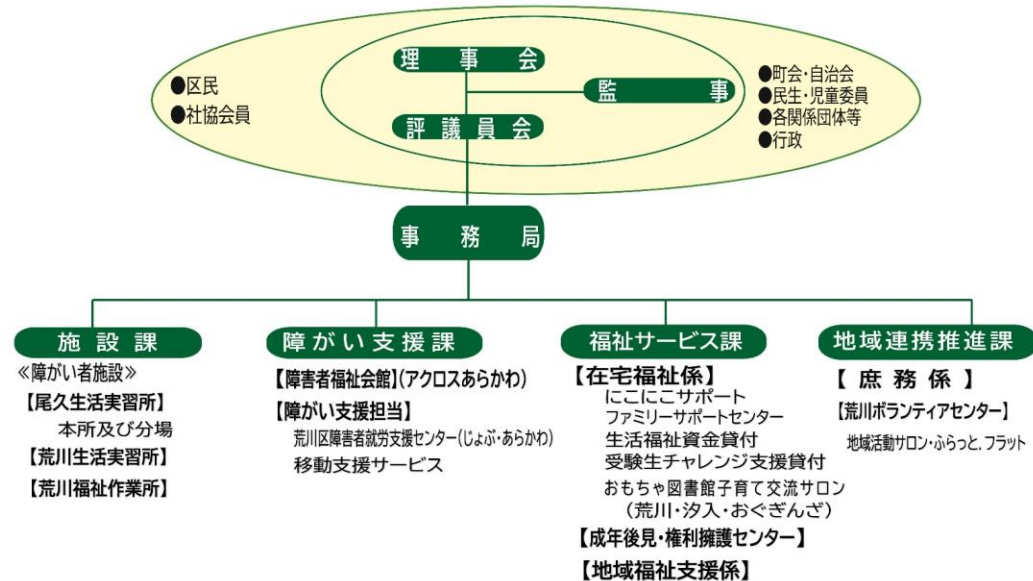


荒川社協キャラクター
ひらりちゃん

荒川区社会福祉協議会(荒川社協)の組織

荒川区社会福祉協議会では、区民・各種団体等から構成される会員組織を基盤として、町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉団体、行政などの代表者から選出される、理事(15名～23名)、監事(2名)、及び、評議員(24名～35名)の決定により運営されています。

高齢者、障がい者、児童・母子、生活困難者、様々な方々を対象にした各種の福祉事業、市民活動の支援、共同募金、地域福祉の啓発等々、誰もが安心して暮らせる福祉の街づくりを行っています。



■事業開始年月日 昭和28年 5月27日

■法人認可年月日 昭和39年 1月13日

■本部・事務局所在地 東京都荒川区南千住1-13-20



社会福祉協議会(略称:社協)は「地域福祉の推進を図ること」を目的として、国・都道府県・市区町村ごとに設置されている、社会福祉法に定められた非営利の民間団体です。

さまざまな事業・活動



安心して「困った」が いえるまち、「一人ひとり」が
行動したくなるまち、互いに支え助け合える「地域
力」のあるまちを実現していきます。

あらかわ福祉まつり

年に1度、荒川区社会福祉協議会主催で行う地域イベントです。

2025年で38回目の開催となりました。

さまざまな地域福祉にかかわる団体や施設、企業などが出展します。

地域住民のみなさまをはじめ、区内各所・関係機関の協力があってこそこのイベントとなっています。

